

検討会の目的等

1 テーマ

「次世代自動車事故等に対する活動技術の高度化」

2 目的

各国で地球温暖化対策が進む中、日本における自動車産業では、二酸化炭素削減により低炭素社会づくりを進めるため、次世代自動車（ハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池車、天然ガス自動車等）の普及が進んでいる。

次世代自動車の高電圧等に対する安全対策については、道路運送車両法に基づく道路運送車両の保安基準第 17 条の 2 等により、乗員や救護員の感電を防ぐことが義務付けられている状況であるが、一方で次世代自動車が原型をとどめないほどの強い衝撃を受けた場合などは感電危険のリスクが高まることから、引き続き普及が進む次世代自動車による事故への迅速な対応要領について検討し、安全に配慮した標準的な活動マニュアルを示すものである。

3 主な検討事項

- (1) 消防活動の基本原則（活動主眼・活動特性・活動原則等）
- (2) 次世代自動車に関する基礎知識（車両構造・高電圧バッテリー等）
- (3) 事象別活動要領（単独・複数・高速道路・火災等）
- (4) 安全管理対策（個人装備・感電防止・関係機関との連携等）
- (5) 負傷者の社会復帰を踏まえた救出要領
- (6) 先進的・効果的な資機材の紹介（活用が期待される資機材等）

4 検討スケジュール（予定）

回数	開催日	主な検討内容
第1回	令和2年8月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会の進め方 ・実態調査結果の概要 ・検討項目等の整理
第2回	令和2年10月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・項目別検討 (活動要領・安全対策・資機材等)
第3回	令和2年11月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会報告書骨子（案）の検討
第4回	令和2年 1月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会報告書（案）の検討